

平成26年度

新潟市しろね大風と歴史の館  
事業計画書・収支計画書

平成26年4月1日

平成26年度新潟市しろね大風と歴史の館指定管理者  
株式会社NKSコーポレーション新潟支店

---

## 目次

1. 施設運営方針.....	3
(ア) 施設運営に関する基本方針について.....	3
(イ) 観覧者等の集客推進に向けた計画について.....	4
(ウ) 経費の節減などの効率的な施設の管理運営方針について.....	5
(エ) 安定的な施設運営を実施する体制について.....	6
(オ) 観覧者等の平等・公平使用を確保する計画について.....	7
(カ) 施設の安全管理について.....	8
(キ) ボランティアスタッフや関係団体との連携について.....	9
(ク) 自主事業の詳細.....	10
2. 施設管理及び事業運営経費の収支計画.....	11
(ア) 指定期間内の収支計画について.....	11
(イ) 平成 26 年度収支計画について.....	12

---

# 1. 施設運営方針

## (ア) 施設運営に関する基本方針について

### ① 経営理念

- 新しい発想と積極的なイベントで**新しい凧文化・新しい白根**を創造
- 地域の歴史と文化を**みんなの力**で保護・継承・普及
- 開館から 20 周年をふまえ今から 20 年後の**未来像を描く**

### ② 基本方針

#### 1. 何度も来たくなる施設

飽きのこない展示、雰囲気づくりに努めます。

#### 2. ムダ使いの無い施設

光熱水費、消耗品を抑えるとともに、再利用を心掛けます。

#### 3. 凧と白根の博士がいる施設

初年度という事もあり、各凧団体との連携をうまく行うことを最善に考えます。

#### 4. 利用者第一の施設

お客さま 1 人 1 人を大切に、受付体制の変更がサービス低下へ繋がらないように努めます。

#### 5. ルールを守る施設

法令遵守を徹底します。

#### 6. 楽しく勉強できる施設

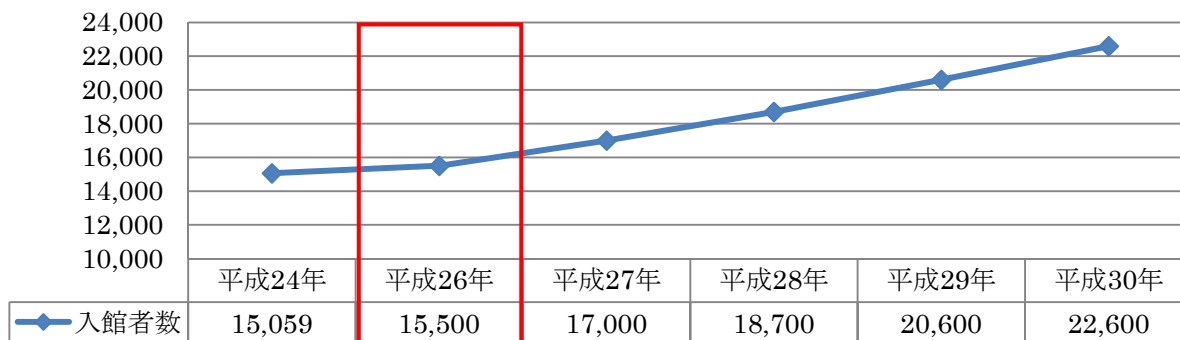
県内でも有数な凧作り、凧あげ体験の出来る施設であり、その魅力を最大限に引き出していきます。

#### 7. 友達に自慢できる施設

楽しい凧作り体験をして貰い、友達にその面白さを広げ、凧を好きになって貰えるよう努めます。

## (イ) 観覧者等の集客推進に向けた計画について

### ① 集客目標と5カ年計画



指定管理期間の5カ年で、経営理念にある『新しい凧文化・新しい白根』、『みんなの力』、『未来像を描く』を実現すべく、平成26年度は、下記の3点に努める年とします。

- ✓ 既存事業の精査
- ✓ 新事業の積極的な実施
- ✓ 新ネットワーク、人材の発掘

### ② 集客対策

#### 1. 市民参加型の新しい「タコ文化」創造事業

周囲の飲食店や各種団体に協力を仰ぎ、『凧コン』『タコイカロービーコンサート』などを実施します。これにより、新しい「タコ文化」の創造に取り組みます。

#### 2. 凧ネットワークを利用した展示で魅力アップ

当館事務職員を始め、名誉館長、遠藤さま、各種団体の方々からご意見を頂き、更なる魅力アップに努めます。

#### 3. 観光ツアー（旅行代理店とタイアップ）

南区をはじめとした、新潟市には様々な観光資源があります。これをアピールできる観光ツアーを企画します。

#### 4. 館外活動（所蔵品貸出、アウトリーチ）

まずは小学校、幼稚園などを中心に、館外に於いても、凧の魅力に触れて知って貰える機会をつくります。

#### 5. 広報宣伝活動（利用団体、関係団体を含む）

当館専用ホームページを開設し、広告宣伝媒体を築きます。また、各種団体とのタイアップを計画し、当館の近況（イベント状況、展示内容など）をお知らせします。

#### 6. タコ割（市と協議）

指定管理初年度となる今年度の状況を見て、来年度以降実施します。

---

## (ウ) 経費の節減などの効率的な施設の管理運営方針について

### ① 人員経費の削減

サービス水準を保ちながら、適正な人員配置を行います。

従来的人员体制から、受付員を常時1名とします。但し、イベント時や団体等の対応時には、増員を図り十分なサービスが行われるように対応します。

### ② 施設維持管理経費の節減（環境保護の取り組み）

#### 1. 無駄のない管理運営

長年当施設に携わってきた経験をもとに、計画的な維持管理を図り、コスト軽減に努めます。

#### 2. 予防保全

日常・定期点検の徹底により、日々の異常に敏感に対応し大きな修繕を抑えることに努めます。

#### 3. 事務のシステム化

報告、連絡書類をデジタルデータ管理し、重要書類以外の紙ベースを可能な限り減らします。

#### 4. 節水

利用人員に応じて、細やかな元弁操作で節水します。

#### 5. 仕入先・購入先の選択、調達ルートの一元化

備品、消耗品に関しては、品質と価格に信頼出来る株式会社アスパックから一括購入します。

#### 6. 廃棄物発生量削減への取組

当施設内で発生する廃棄物については、5Rを徹底し、発生量の削減とリサイクルを進めます。

#### 7. スタッフの節約意識で、省エネルギー

展示物、来館者に配慮した上で、適切な空調コントロールと、節電管理に努めます。

## (エ) 安定的な施設運営を実施する体制について

### ① 必要人材の配置と人材育成の方策

#### 1. 人員配置

役職	人数	履歴・取得資格等	担当業務	雇用・勤務
名誉館長	1名	・ 風の有識者	施設運営への助言	顧問
館長	1名	・ 新潟市しろね大風と歴史の館館長経験者	総責任者 施設の統括、市・関係団体との連絡・調整 年間業務計画の立案及び履行状況の確認 予約調整、安全管理責任者、防火管理者 施設運営・安全維持管理、施設巡回 利用者への助言、指導、サービス(館内説 苦情対応処理・地域連携	嘱託
館長代理	1名	・ 中学校教諭一種免許取得者 ・ 高等学校教諭一種免許取得者 ・ 現新潟市しろね大風と歴史の館職員	館長業務のサポート 施設の統括、市・関係団体との連絡・調整 予約調整、安全管理責任者、防火管理者 施設運営・安全維持管理、施設巡回 利用者への助言、指導、サービス(館内説	正社員
事業担当	1名	・ 営業経験者 ・ 文化活動に精通した者	施設運営・安全維持管理、施設巡回 PR活動担当	正社員
事務担当	1名	・ 現新潟市しろね大風と歴史の館職員	施設運営・安全維持管理、施設巡回 経理事務担当 受付代務	臨時職員
受付案内員	1ポスト(2名)	・ 現新潟市しろね大風と歴史の館受付員	各種サービス(受付・電話対応等) 利用者への助言、指導、サービス(館内説	パート パート
設備員	1ポスト(3名)	・ 現新潟市しろね大風と歴史の館設備員	施設設備維持管理、施設巡回	再委託
清掃員	1ポスト(2名)	・ 現新潟市しろね大風と歴史の館清掃員	設備巡回、衛生・美観管理(全施設)	再委託

#### 2. 人材育成方針

当館を適切に管理し、全スタッフの能力を一定レベルに保つため、下記の項目に沿った研修を実施します。

- ✓ **基礎知識** [1. 引継ぎ前準備、2. 法律基礎知識・コンプライアンス、3. リーダーシップ、4. おもてなし]
- ✓ **安全性・公共性** [5. 危機管理・防犯防災訓練、6. 防災予防講習 (AED 講習含む)、7. メンタルヘルス・マインドアップ、8. 職員ミーティング (OJT) ]
- ✓ **専門性** [9. 文化プログラム、10. 文化施設維持管理]

### ② 専門知識を有する人材、及び、地域の人材の活用

長年の経験を有する当館スタッフを始め、各関係者団体との連携を密にとります。そして、学校教育への支援、歴史資料等の展示、風の収集・保管・展示等に努めます。

---

## (オ) 観覧者等の平等・公平使用を確保する計画について

### ① 障がい者や高齢者などへの配慮

#### 1. 障がい者用駐車スペースの増設

来年度予算にて実施予定。

#### 2. 状況の把握と、情報を共有

スタッフ一同情報共有をしっかりと行い、皆さまが平等に安全・安心に観覧できるように心がけます。

#### 3. 注意深く館内を巡回

原則1時間ごとの巡回を実施します。トラブルや事故の早期発見・対応に努めます。

#### 4. ユニバーサルデザイン

当館は展示物が多く、狭まっている所が数カ所あります。安全に観覧できるように展示スペースレイアウトを検討します。

#### 5. アウトリーチ

当館に足を運ばない方々の為に、老人福祉施設や、障がい者施設へのアウトリーチも検討します。

#### 6. 避難方法の確立

非常時の避難方法を確立します。

### ② 関係団体が施設を使用するに当たり平等・公平な取扱い方針

#### 1. 関係団体との平等・公平な連携

関係団体、観光協会、他市町村の夙関係団体、学校、夙愛好会などと連携をとり、関係規則に従い不平等・不公平なく当館を利用し、互いに発展出来るよう心がけます。

#### 2. 平等利用の徹底

夙工房、会議室、3Dルーム、特別展示室（休息室）、駐車場、屋外植栽スペースなど、利用希望団体が重複する場合には、利用調整に関する要綱にもとづき、関係各位と十分な相談の上で、特定の団体を優遇するなど不公平にならないように、平等利用を徹底します。

---

## (カ) 施設の安全管理について

### ① 観覧者等が、安心・安全に観覧出来るような方策

#### 1. 情報収集と巡回

「施設点検チェックシート」の活用で、不審者（物）、危険物（箇所）の早期発見に努めます。

#### 2. 万全な職員研修（AEDを含む）

研修と訓練を積み、緊急時に備えます。

#### 3. 凧づくり・凧揚げの際の安全

子どもたちによる凧づくり・凧揚げのリクエストが多い施設です。道具や環境の安全管理を日々徹底します。

### ② 緊急時に即応した指示命令系統

別紙参照 【緊急連絡体制図】

### ③ 展示品の盗難防止等の警備体制

定期的な巡回を徹底します。また、管理台帳の更新も怠ることなく実施します。



---

## (キ) ボランティアスタッフや関係団体との連携について

### ① ボランティアスタッフの活用と育成方針

現在、当館に協力頂いている関係団体を中心に「凧ボランティア」「語り部ボランティア」「地域交流ボランティア」を募り、当館の運営支援や、自主事業への協力体制を築いていきます。

### ② 利用団体や関係団体との連携、問合せ・苦情対応

#### 1. 地域団体

地域の交流拠点として「いつでも、誰でも、気軽に」利用して頂く為に、各関連団体との連携を密にとり、円滑に施設運営していきます。

#### 2. 利用団体

指定管理前任者との引継ぎを円滑に行い、今までの利用団体との良好な関係を築きます。また、新たな団体に関しましても、可能な限り要望に応え良好な関係を築いていきます。

#### 3. 学校

学校教育における歴史学習や総合学習に対し、必要に応じた最大限の貢献が出来るようにします。

#### 4. 新潟市

「新・新潟市総合計画」に則り、担当部局と連携し、1人ひとりが大切にされる施設づくりを進めます。

#### 5. 連絡会の開催と問合せ・苦情等への対応

年1回「多幸凧連絡会（仮称）」を開催し、利用団体や関係団体の意見に耳を傾け、現状やニーズの把握とサービス向上に生かします。

## (ク) 自主事業の詳細

区分 (経営理念)	名称	回数 会場	対象	目的	内容	収支予算		
						(H26) 収入	(H26) 支出	
新しい風文化・白根	風コン	1回/年 当館内外、 市内飲食店	18歳以上	白根地区出身の若者に、 大風以外にも風の思い出 を作ってもらう	タコ・イカ料理をメインにした“風コン”を実施。最後 に、「幸せの黄色い風」が上がったら大成功。	(H26) 収入 200,000 200,000	参加費 計 200,000	
新しい風文化・白根	タコイカロ ビーコン サート	1回/年 当館内外	制限なし	来館者数の増加。風以外 の利用方法の提案	当社指定管理施設である寺泊文化センターで好評 の「ロビーコンサート」を参考にする。当施設で開 催。気軽に普段着で聴きに行けるミニコンサート。	(H26) 収入 0	謝礼 計 30,000 30,000	
みんなの力	風展示会	※ 下記参照	制限なし	当館所蔵品の紹介、当館 以外における風に関する 活動も紹介	※ 下記特別展示事業参照	(H26) 収入 0	雑費 計 10,000 10,000	
みんなの力	観光ツアー	検討 当館、 市内各施設	制限なし	新潟市の観光施設と共に、 南区の観光施設へ乗客	ふるさと村、市役所、近県の旅行代理店(山形交 通、福島交通、タビックス等)に働きかけ、白根地区 (白根グレイブガーデン、笹川邸、仏壇、しほり染な ど)、新潟市(岩室、水族館、アグリパーク、石油の 里)と共に観光ツアー実施。可能ならば当館イベ ント日と合わせます。	(H26) 収入 0		0
みんなの力	所蔵品貸出	随時 各施設	学校、文化施設、当 社指定管理施設等	所蔵品の有効利用と、風 文化の周知	当館は日本のみならず世界中の風を有し、倉庫に 保管しておくだけでは宝の持ち腐れである。その存 在を全国の学校、文化施設等に伝え、貸し出し、有 意義に利用してもらう。	(H26) 収入 0	送料、保険 料等 計 20,000 20,000	
みんなの力	アウトリーチ	4回/年 各施設	学校、 幼稚園、 老人施設、 障がい者施設 など	風の魅力、白根の歴史の 面白さを、積極的にアピ ール	名人やボランティアが風作りや風揚げの指導をし、 また、語り部が白根の歴史を伝える。当館の重要な 所蔵品について知ってもらうことで、来館者増加に 結び付ける。	(H26) 収入 30,000 30,000	参加費 計 30,000	
						(H26) 支出 20,000 20,000	謝礼 計 20,000	

### 特別展示事業については下記の通り

- ① 風作り教室「子供たちからの手紙」展 (新規) 4月5日(月)～4月30日(水)
- ② 平成25年度白根大風合戦写真コンテスト入選作品・ミニ六角風展 5月24日(土)～6月15日(日)
- ③ 簡単に作れる「創作風」展 (新規) 8月1日(金)～8月31日(土)
- ④ 「白根絞り」特別展 (新規) 9月 期日未定
- ⑤ 平成26年白根大風合戦写真コンテスト入選作品展 10月1日(水)～10月19日(日)
- ⑥ 干支風と切り絵(袴紙)展 (新規) 12月1日(土)～12月21日(日)
- ⑦ 保育園、幼稚園児のちびっこ風絵展
  - ・ 1回目 1月11日(日)～1月25日(日)
  - ・ 2回目 2月1日(日)～2月15日(日)
  - ・ 3回目 2月22日(日)～3月8日(日)

---

## 2. 施設管理及び事業運営経費の収支計画

### (ア) 指定期間内の収支計画について

#### 1. 人件費の削減と品質の維持

受付・案内員を現状の2名体制から、通常1名体制へ。イベント時や団体の多い日には、事務員のサポートや増員をし、サービス水準を維持します。

#### 2. 省エネ

来館者数と電気基本料金の増が見込まれますので、十分な節約に努めます。また、自動販売機収入の充当も行います。

#### 3. 施設管理費の増額

当施設の経年劣化、及び、自主事業の増加にともなう来館者数の伸びをふまえ、清掃や環境衛生管理等の維持管理費を増額します。

#### 4. 自主事業の実施

利用者や市民のニーズを把握しながら、前記の自主事業に取り組み、夙と白根の文化繁栄と来館者増に貢献していきます。

#### 5. 自動販売機収入の活用

自動販売機による収入を光熱水費に充て、指定管理料を削減します。

(イ) 平成 26 年度収支計画について

I 収入の部

科目	予算額	備考
収入(歳入)	8%	
指定管理料収入	43,432,000	
自主事業収入		
商品売上	0	
自販機販売手数料	227,000	
参加費	257,000	
小計	484,000	
収入合計	43,916,000	

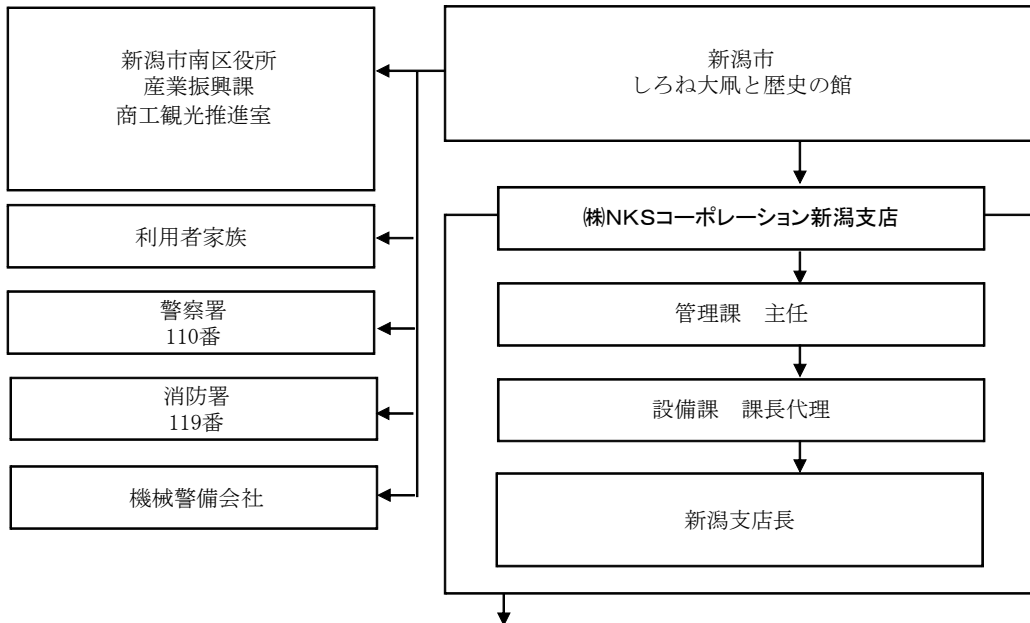
II 支出の部

科目	予算額	備考
支出(歳出)	8%	
人件費		
正規	5,781,000	
嘱託	3,559,000	
臨時・パート	4,092,000	
小計	13,432,000	
管理費		
光熱水費	8,305,000	
消耗品費	470,000	
委託料	12,602,000	
修繕費	189,800	
小計	23,275,000	
事務費		
謝金	900,000	
通信運搬費	448,000	
手数料	155,000	
保険料	111,000	
広告料	345,000	
消耗品費	105,000	
印刷製本費	246,000	
燃料費	44,000	
使用料賃借料	517,000	
備品費	340,000	
租税公課	1,204,000	
印紙・自動車税等	53,000	
未払い消費税	1,151,000	
小計	4,415,000	
自主事業費		
謝金	56,000	
広告料	147,000	
通信運搬費	34,000	
消耗品費	38,000	
食糧費	130,000	
使用料賃借料	79,000	
小計	484,000	
事務経費	2,310,000	
支出合計	43,916,000	

収支	0	
----	---	--

別紙

「新潟市しろね大凧と歴史の館」緊急連絡体制



各種再委託先		
機械設備等運転管理業務	エレベーター機器保守管理業務	水質検査
空調設備等維持管理業務	自動扉保守点検業務	収集物防虫防黴薫蒸業務
風洞実験装置保守点検	夜間警備保障業務	ねずみ・害虫駆除業務
防火設備等保守点検業務	し尿処理・浄化槽維持管理業務	常駐設備員業務
3D映像装置等保守点検業務	高所作業用機械定期自主検査	BGMソフト提供業務(USEN)
自家用電気工作物保安管理業務	貯水槽清掃	敷地内樹木等管理業務
清掃業務	展示室殺虫防除防虫処理業務	廃棄物収集運搬